

活動施設に感謝を込めて

スポーツ少年団南方支部クリーンキャンペーン

市スポーツ少年団南方支部による清掃作業「第2回クリーンキャンペーン」が11月の各週にわたり地区内の各施設で行われました。これは、日ごろ活動で使用している施設などに感謝を込め清掃作業を行おうと開催されたものです。南方剣道スポーツ少年団では11月6日、団員・保護者など20人が参加して練習で使用している南方武道伝承館に感謝を込め清掃作業に汗を流しました。作業では、空き缶やタバコの吸殻などが多く収集され、実施後、施設周辺は大変きれいになりました。



▲日ごろ使用している施設に感謝を込めて、協力して作業しました

冬空に輝くイルミネーション

豊里で冬の蛍が点灯

今年で11回目を迎える豊里冬の風物詩「豊里駅前冬の蛍通り」点灯セレモニー&クリスマスパーティーが、12月4日駅前広場で開催されました。当日はセレモニーが行われた後、点灯のスイッチが押され、駅前の産直施設とイチョウの街路樹に設置された色とりどりの電球約4万個が一齐に点灯しました。クリスマスパーティーでは温かいコンスープが振る舞われたほか、サンタの格好をした実行委員が子どもたちにおかしのプレゼントを配るなど、来場者は一足早いクリスマス気分を楽しみました。



▲パーティーでは、サンタさんからプレゼントが配られました

自然災害とその対応を学ぶ

津山横山地区で防災講習会

津山公民館で11月24日、「横山地区防災講習会」が開催されました。津山町では昨年10月8日の台風18号で多大なる被害を受けた横山地区住民が「横山地区災害から人命財産を守る会」を発足し、各関係機関への河川改修・県道整備土砂災害防止対策などの要望活動を行っています。今回は、災害復旧技術の専門家を講師に迎え、「自然災害とその対応」についての講演のほか、防災対策の基本や災害復旧の際の対応方法など、わたしたちにもできる自然災害に対する備えについて学びました。



▲映像を交えながら、自然災害の恐ろしさとその対応方法を学びました



▲会食とともに、清水バンドのミニコンサートを楽しみました

楽しいクリスマスパーティー

米山で障がい者地域活動支援センター交流会

毎年、恒例となっている米山・南方・登米3地区の障がい者地域活動支援センターによる交流クリスマス会が12月10日、米山総合保健福祉センターで開催されました。交流会には、3つのセンターの利用者が大勢参加し、スパゲティなどを食べながら各地区の様子などを話し合い交流をしたほか、清水バンドの楽しいミニコンサートやカラオケ、舞踊などのさまざまな催し物を見たり、各センターが準備したプレゼントをもらったりと、参加した皆さんは、楽しい一日を過ごしました。

とよまの味を大いに楽しむ

登米でとよま産業まつり

とよま産業まつり（とよま産業まつり実行委員会主催）が11月28日、登米総合体育館前の駐車場で開催されました。この祭りは、とよま産の牛肉や豚肉、新鮮野菜など、地元農畜産物の品質の良さをPRし、販売を拡大しようと毎年開催されているもので、今年も大勢の市民が訪れました。また、カップ-halfマラソン大会と同時開催していることから、ランナーの皆さんも多く足を運び、牛肉・豚肉の試食コーナーや牛汁、牛乳の無料配布のテント前に集まり、とよまの味を堪能していました。



▲焼肉用のコンロが設置された会場で、とよまの味を楽しむ皆さん

大人気でした！中田の農産物

中田の物産展 i n 東京葛飾

「中田の物産展 i n 東京葛飾」が11月21日、東京都葛飾区南水元の集い交流館で開催されました。これは、都市部と農村部の交流を図ろうと東京中田会の協力によって開催されたもので、中之橋町会が毎年開催している中之橋フェスティバルにおいて市の観光物産のPRや中田町の農産物・農産加工品などの販売を行いました。当日は、天候にも恵まれ、新米や新鮮野菜などを買い求める大勢のお客さんでにぎわいました。特に野菜は大好評で、販売開始から長蛇の列ができ、2時間で品切れとなるほど大盛況でした。



▲新鮮な農産物を求め、大勢の買い物客でにぎわった販売コーナー